

## 令和 8 年度 黒川ビル等社屋管理業務委託 仕様書

### 1 共通事項

#### (1) 総則

この仕様書は、令和 8 年度黒川ビル等社屋管理業務委託の実施に関する必要な事項を定めるものである。

#### (2) 業務期間

業務期間は、令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までとする。

#### (3) 業務内容

- ① 統括管理業務
- ② 運転監視業務
- ③ 警備保安業務
- ④ 設備保守点検業務
- ⑤ 清掃管理業務（対象建物は名古屋高速道路公社黒川ビル（地下駐車場含）とする。）

#### (4) 建物の概要

建物名	所在地	竣工年月	建築面積	延床面積
名古屋高速 道路公社 黒川ビル	名古屋市北区清水四丁目 17 番 30 号	平成 9 年 3 月	2,263.09 m <sup>2</sup>	15,710.61 m <sup>2</sup>
名古屋市 黒川スポーツ トレーニングセンター	名古屋市北区清水四丁目 17 番 17 号			

#### (5) 主要設備機器の概要

本業務の対象建物に設置されている主要設備機器は、設備機器一覧表（別表第 1）のとおりである。

#### (6) 業務の開始

- ① 受注者は、本業務を開始するにあたって、次の提出書類を契約締結後 7 日以内に発注者に提出しなければならない。なお、各書類は日本産業規格 A 4 判にて提出するものとし、提出部数は 1 部とする（ただし、ア、オ、カ、クについては正副 1 部ずつ提出すること）。
  - ア 着手届
  - イ 支払請求計画書（別記様式第 1 号）
  - ウ 現場責任者届（別記様式第 3 号、経歴書・資格確認資料を含む）

エ 業務計画書

オ 管理技術者等届（経歴書・資格確認資料を含む）

カ 技術者名簿（経歴書・資格確認資料を含む）

キ 連絡体制表（別記様式第 4 号）

ク 工程表

- ② 受注者は、契約書第 12 条の規定に基づき、支払請求計画書（別記様式第 1 号）を発注者に提出しなければならない。

なお、支払請求計画書の作成に必要な通常社屋管理分委託料の額及び設備整備分委託料の額は、本契約の締結時に発注者が受注者に通知するものとする。

#### （7）業務の再委託

- ① 受注者は、1（3）に掲げる業務を再委託しようとするときは、再委託届出書（別記様式第 2 号）を発注者に提出しなければならない。ただし、統括管理業務は再委託できないものとする。
- ② 受注者は、上記①に基づく再委託をしたことによる不利益について、一切の責任を負うものとする。

#### （8）監督員

- ① 監督員については、次のとおりとする。
- 総括監督員 交通管理部交通管理課長
- 主任監督員 別途通知する。
- 専任監督員 別途通知する。
- ② 監督員は、本仕様書に基づく指示を現場責任者に対して書面又は口頭で行うものとする。
- ③ 監督員は、現場責任者に対して書面又は口頭を問わず履行期限を設けた指示を行うときは、現場責任者と協議のうえ、その指示内容の履行に必要な期間を十分に与えなければならない。
- ④ 監督員は、受注者が本業務を行うにあたり、是正すべき事項が生じたときは、現場責任者に対し、その是正を指示することができるものとする。

#### （9）現場責任者

- ① 本業務において、受注者を代理し、本仕様書の定めに基づく指示を受け、又は報告等を行う者として、現場責任者を配置するものとする。
- ② 現場責任者は、本業務の履行期間中は本業務の受注者と雇用関係があることを要する。
- ③ 受注者は、現場責任者を選任したときは、ただちに現場責任者届（別記様式第 3 号）を発注者に提出しなければならない。
- なお、現場責任者を変更したときも同様とする。
- ④ 現場責任者は、本業務において統括管理業務を行うものとする。
- ⑤ 現場責任者は、本業務を計画的に実施するため、各業務における業務計画書を作成

しなければならない。ただし、発注者又は受注者が変更の必要があると認めた場合は、発注者と受注者の協議に基づき変更するものとする。

(10) 管理技術者

- ① 本業務は、対象建物の維持管理が環境衛生上適正に行われるように監督する必要があることから、管理技術者を配置するものとする。
- ② 管理技術者は、建築物環境衛生管理技術者の資格を有する者を選任するものとし、管理技術者の変更は、死亡、傷病、出産、育児、介護、退職等の極めて特別な場合に限る。
- ③ 管理技術者は、対象建物の維持管理が建築物環境衛生管理基準に従って行われるようにするため必要があると認めるときは、監督員に対し、意見を述べることができる。
- ④ 監督員は、管理技術者から上記③に基づく意見があったときは、その意見を尊重しなければならない。

(11) 技術者、警備員及び清掃員

- ① 受注者及び再委託者は従事する技術者、警備員及び清掃員（以下「技術者等」という。）について、技術者名簿に記載し、経歴書及び資格証の写し等を発注者へ届け出るものとする。また、技術者等を変更したときも同様とする。
- ② 再委託者を含め、全ての技術者等は、監督員の指示のある場合を除き業務の実施にあたって、服装を統一し常に身分を証明できるものを携行しなければならない。また、これに要する費用は受注者が負担しなければならない。

(12) 連絡体制の確保

- ① 受注者は、業務を適正に実施するため、現場責任者と監督員が常に連絡がとれるよう体制を確保しなければならない。
- ② 受注者は、上記①に対応する連絡体制表（別記様式第4号）を作成し、発注者に通知しなければならない。

(13) 事故発生時の措置

- ① 技術者等は、業務実施中に設備等の破損事故（自然故障を除く。以下同じ。）が発生したときは、直ちにその状況を現場責任者に報告し、適切な措置を講じなければならない。
- ② 現場責任者は、技術者等から設備等の破損事故発生の報告を受けたときは、監督員に速やかにその状況を報告し、事後措置について監督員と協議するものとする。
- ③ 現場責任者は、その勤務時間内に技術者等から設備等の破損事故発生の報告を受けたときは、直ちに事故等現場に急行し、必要な措置を行わなければならない。
- ④ 現場責任者は、その勤務時間外に技術者等から交通管制室のビル設備等名古屋高速道路の管理に直接関わる設備の破損事故又は受注者の過失により生じた破損事故（設備の経年劣化が直接の原因となる破損事故は、受注者の過失によるものとしな

い。以下同じ。) 発生の報告を受けたときは、速やかに事故現場に急行し、必要な措置を行わなければならない。

- ⑤ 受注者の過失により生じた破損事故の場合、受注者において修理及び一切の処理手続きを行うとともに、その費用を負担するものとする。

#### (14) 危機管理体制

- ① 対象建物の一つである名古屋高速道路公社黒川ビルは、災害時に交通管制及び防災拠点施設としての機能を担うことから、災害等が発生した場合は、受注者においても発注者に協力し、直ちに対応する体制を整え、適切な措置を講ずるものとする。
- ② 上記①の体制とは、監督員より指示があった場合、1時間以内に業務に着手できる体制とする。
- ③ 地震発生時においては、震度（名古屋市北区）を基準に下記の対応を講じるものとする。

- ・現場責任者の参集（平日昼間を除く）
- ・臨時点検の実施

	①現場責任者の参集対応有無	②臨時点検等の対応有無
震度 4 以下	不要	不要
震度 5 弱	要※	要※
震度 5 強以上	要	要

※ 震度 5 弱の対応について

- ・現場責任者の参集：監督員と協議し対応する。
- ・臨時点検の実施：実施するが、点検内容については監督員と協議する。

#### (15) 第三者及び発注者に及ぼした損害

- ① 受注者は、業務の実施に伴い、第三者及び発注者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。
- ただし、その損害が発注者の責に帰すべき理由により発生したときはこの限りではない。
- ② 受注者は、契約に違反し業務を適正に実施しなかったことにより、発注者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。

#### (16) 講習・研修

- ① 受注者は、技術者等に対して業務上必要な事項等についての講習又は研修（以下「講習等」という。）を実施し、これを実施したときは、講習等実施報告書（別記様式第 5 号）を提出しなければならない。
- ② 受注者は、業務上必要な法令等の改正又は事故があった場合で発注者の指示があったときは、技術者等に対してその都度、講習等を実施しなければならない。
- ③ 発注者は、業務の適正な実施の確保及び技術水準の向上を図るため、必要があると認めたときは、受注者に対して技術等の確認を実施するものとする。

(17) 是正措置要求

受注者の責により契約期間中に公社が定める契約違反に該当するような事態、その他業務の品質を確保するうえで看過できない事態が発生した場合は、発注者が受注者に対して当該事態の具体的な内容の報告を求めるものとする。

(18) 議事録

業務遂行上生じた協議事項、承諾事項及び指示事項は議事録等に記録し、それらの内容について後日疑義の生じないように、監督員及び受注者双方で確認をしておかなければならない。

受注者は、上述確認行為が生じた場合には議事録を作成し、速やかに監督員に提出し確認を得るものとする。

(19) 一般事項

- ① 本仕様書は業務の概要を示すものであり、受注者は、業務上必要と認められる事項で軽微なものについては、本仕様書に記載のない事項であっても契約金額の範囲内で実施するものとする。
- ② 業務に必要な用具、消耗品及び事務用品などは、特記のない限り契約金額に含むものとする。
- ③ 契約書第6条に定める公社が使用を許可する事業用財産の内容については、別紙第1のとおりとする。
- ④ 受注者は、契約の履行の範疇において、対象施設の光熱、水道、電話について業務上必要な範囲において使用することができる。これらの経費は本契約には含まれておらず、使用状況により公社が使用の制限を実施することがあるため留意すること。
- ⑤ 受注者は、業務上必要な鍵の貸与を受けることができる。  
ただし、鍵の対象建物外への持ち出し、譲渡、関係者以外への貸出、複製をしてはならない。  
また、貸与された鍵を紛失したときは、直ちに書面により監督員あて届け出るものとする。
- ⑥ 受注者は、業務上必要なセキュリティカードの貸与を受けることができる。  
ただし、貸与されたセキュリティカードを他人に譲渡してはならない。  
また、貸与されたセキュリティカードを紛失したときは、直ちに書面により監督員あて届け出るものとする。  
セキュリティカードの交付手続きについては、「黒川ビルセキュリティカードの交付手続きについて」（別紙第2）のとおりとする。
- ⑦ 上記⑤及び⑥に定める禁止行為を行ったことによる損害又は貸与された鍵若しくはセキュリティカードを紛失したことによる損害については、受注者が全ての責任を負うものとする。
- ⑧ 受注者は、業務の実施に伴い対象建物来館者及び業務現場の付近住民等に迷惑・支障となる行為をしてはならない。なお、万一トラブルが生じたときは、速やかに監督

員に報告し、その指示に従うものとする。

(20) 提出

業務の実施に関し、受注者から公社に提出する書類は、原則として監督員を経由するものとし、監督員に提出した日をもって公社に提出された日とみなすものとする。

(21) 貸与資料

発注者は受注者に対し、業務に必要な関係資料等を申請により貸与する。受注者は、関係資料等を適切に管理し、契約期間終了後速やかに返却するものとする。なお、点検対象の設備機器等に備え付けの図面、取扱説明書等は常時使用することができる。

(22) 契約の解除

- ① 受注者が、本仕様書記載事項又は発注者の指示に違背又は解除に相当する不法行為を行った場合は、本契約を中止又は解除することができる。
- ② 上記①のほか本仕様書に基づく業務の実施が達成されないおそれがあるときは、業務期間中においても技術者等の交替又は本契約を解除することができる。

(23) 秘密の保持

- ① 受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- ② 受注者は、現場責任者、管理技術者及び全ての技術者等に対し、秘密の保持を徹底しなければならない。この規定は再委託業者にも適用し、これに関して受注者は指導その他の責任を負うものとする。
- ③ 上記①及び②に規定する秘密の保持は、本契約終了後も有効に存続する。

(24) 情報流出防止対策の強化

- ① 受注者は、本業務の実施に関する全ての情報について適切な流出防止策を講じなければならない。
- ② 受注者は、上記①の規定による流出防止対策を講ずるにあたっては、「個人情報取扱事務委託基準」（別紙第3）を遵守しなければならない。
- ③ 受注者は、上記①の規定による情報の流出防止策について、発注者から報告を求められたときは、遅滞なく報告しなければならない。
- ④ 受注者は、上記①の規定による情報の流出防止策について、発注者が検査を行う場合は、当該検査に協力しなければならない。
- ⑤ 業務に関する書類及び電子データ等は、紛失・漏えい等が起こらないように厳重に保管し、発注者の許可を得ない持ち出しを厳禁とする。

(25) 法律上の義務

受注者は、本業務の実施にあたり、技術者等（再委託先の技術者等を除く。）に対し、労働基準法、労働者災害補償保険法、雇用保険法、健康保険法、厚生年金保険法、民法等における使用者としての全ての義務を負わなければならない。

(26) 業務の完了及び検査

- ① 受注者は、業務が完了したときは、直ちに公社に完了届を提出しなければならない。
- ② 業務の完了とは、次に掲げる事項の完了をいう。
  - ア 設計図書に定める全ての業務が完了していること。
  - イ 次に掲げる書類等の整理が完了していること。
    - ・業務遂行上必要な書類、記録等
    - ・議事録
    - ・その他検査に必要な書類、記録等
- ③ 発注者は、①及び②の規定による届出等の提出を受けたときは、受理した日から10日以内に業務の完了を確認するための検査を行い、その結果を受注者に通知しなければならない。
- ④ 受注者は、上記③に定める検査に合格したときは、目的物引渡書を提出しなければならない。
- ⑤ 完了届及び目的物引渡書については、正副1部ずつ提出するものとする。

(27) 設計図書の変更

公社は、必要がある場合に設計図書の内容を変更（新たな業務の追加を含む。）することができる。この場合において当初の業務期間及び委託金額を変更する場合は、受注者と協議し設計変更を行うものとする。

(28) 契約更新時の事務引継ぎ

- ① 契約終了時においては、受注者の責任により、次期受注者が円滑かつ支障なく業務が遂行できるよう、発注者が指示する期間において、良心的に受注業務の引き継ぎを漏れなく実施するとともに、次期受注者に必要な資料等をすべて提供するものとする。
- ② 業務の切替日である3月31日から4月1日の業務については、全ての業務において、現場責任者の管理により、作業確認等を実施し、業務体制を維持するものとする。

(29) その他

- ① 統括管理業務、運転監視業務、警備保安業務、設備保守点検業務、清掃管理業務の技術者等は、相互に補完し協力して業務を遂行するものとする。
- ② 本仕様書に定めのない事項については、受注者と発注者の協議に基づき定めるものとする。

## 2 統括管理業務

### (1) 業務内容

建物等及びこれに付随する施設・設備の維持管理業務を円滑に遂行するため、統括管理を行う。

- ① 公社、ビル常駐者及び関係機関との連絡調整
- ② 各技術者への連絡・指示・確認
- ③ 運転監視・警備保安・清掃管理業務の勤務表作成
- ④ 各業務の確認、日々の履行報告書の作成・提出及び監督員への説明
- ⑤ ビル常駐者の光熱水費積算業務
- ⑥ 各業務の年間計画の作成
- ⑦ 建物・設備等の修繕等に関する中・長期計画作成
- ⑧ 建物・設備等の取扱要領の作成
- ⑨ 建物・設備等の修繕箇所の調査・報告
- ⑩ 消防計画の作成
- ⑪ 消防訓練の計画・実施
- ⑫ 共同防火管理協議会事項の作成
- ⑬ 関係機関への提出資料作成
- ⑭ 拾得物の取扱・管理
- ⑮ その他付随する業務

### (2) 勤務日

平常時における勤務日は、次の休日を除く毎日とする。

- ① 日曜日及び土曜日
- ② 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- ③ 12月29日から12月31日及び1月2日
- ④ その他公社が特に指定する日

なお、現場責任者は、勤務日以外の日及び業務時間外に、交通管制室のビル設備等名古屋高速道路の管理に直接関わる設備の故障、ビルの火災又は重大な自然災害があった場合には応急の状況確認及び応急措置等の対応を行い、その結果を監督員に報告するものとする。

### (3) 勤務時間及び配置人員

午前8時30分から午後5時30分まで 1名

### (4) 勤務場所

名古屋高速道路公社黒川ビル地下1階防災センターとする。

### 3 運転監視業務

#### (1) 業務内容

電気、空調、衛生、その他設備（以下「設備」という。）の運転監視業務を行い、設備の維持を図り、事故の発生を事前に防止するとともに、省エネルギー化に努める。

- ① 中央監視盤による各機器の監視
- ② 中央監視盤スケジュールの設定及び変更
- ③ 諸設備の操作運転
- ④ 駐車場車路管制設備、自動扉設備、電動シャッター設備等の巡視
- ⑤ 照明設備等の管球交換
- ⑥ 各種計器指示値の記録・整理・分析・報告
- ⑦ 定期点検・検査・保守・修理作業の立会
- ⑧ 建物浸水時における可搬式エンジンポンプ等を使用した応急排水
- ⑨ 設備故障等の緊急時における調査及び応急処置
- ⑩ その他付随する業務

なお、⑨に示す「調査及び応急処置」とは、運転監視業務従事者による一般的な手持ち工具及び測定器を用いた調査並びに手持ち材料による応急処置のことであり、専門技術者が必要となる調査及び処置は契約金額の範囲内には含まれないものとする。

#### (2) 技術者の配置

- ① 技術者は、設備に関する主要な資格を保有し、電気・機械設備等の運転、点検・保守業務に関して実務経験及び知識が豊富な者を配置すること。
- ② 勤務日は、業務期間を通し毎日とする。
- ③ 勤務時間及び配置人員

ア 午前8時30分から午後5時30分まで	1名
イ 24時間 ※	1名

※原則、午後11時00分から午前6時00分までの7時間を仮眠時間とするが、不測の事態が発生した場合は速やかに対応するものとする。
- ④ 勤務場所は、名古屋高速道路公社黒川ビル地下1階防災センターとする。

### 4 警備保安業務

#### (1) 業務内容

建物等の安全かつ平穏な環境を確保するため、警備業法（昭和47年法律第117号）第二条第1号の規定に該当する警備保安業務及び来訪者応対等付随する業務を行う。

- ① 建物・敷地・建物外周・旧高速バス停・西庭園等の巡回
- ② 監視カメラモニターの常時監視
- ③ 扉の開閉錠
- ④ 警備日誌の作成
- ⑤ 来訪者の応対・案内
- ⑥ 郵便物・新聞等の受付・引渡し

- ⑦ 交通誘導を除く地下駐車場の入出庫管理
- ⑧ 緊急事態（火災・地震・救急事故等）発生時の処置
- ⑨ 不審者等の発見・侵入阻止・排除
- ⑩ 休館日・夜間等の受付対応・連絡
- ⑪ 鍵の受渡し・保管・記録
- ⑫ 大雨時における建物内及び建物外周への止水板の設置
- ⑬ 降・積雪時における敷地内・建物外周の除雪及び凍結防止剤の散布
- ⑭ その他付随する業務

## （２）警備員の配置

- ① 警備員は、警備業法に基づく教育訓練を受けた者を配置すること。
- ② 勤務日は、業務期間を通し毎日とする。
- ③ 勤務時間及び配置人員
 

ア 午前８時３０分から午後５時３０分まで	１名
イ ２４時間 ※	１名

※原則、午後１１時００分から午前６時００分までの７時間を仮眠時間とするが、不測の事態が発生した場合は速やかに対応するものとする。
- ④ 勤務場所は、名古屋高速道路公社黒川ビル地下１階防災センター及び１階守衛室とする。

## ５ 設備保守点検業務

### （１）業務内容

建築物における衛生的環境の確保に関する法律、建築基準法、労働安全衛生法、電気事業法、水道法、消防法、その他関係法令等に基づき、黒川ビルに設置されている各種設備機器の法令点検、定期点検、随時点検、設備整備等の保守業務を実施する。

- ① 別表第１「設備機器一覧表」に記載する各種設備機器の点検、清掃等
- ② 設計書に記載する各種設備機器の整備
- ③ 建築基準法第１２条に基づく建築物の調査・検査
- ④ 衛生害虫駆除（５箇所 年２回）
- ⑤ 空気環境測定（２０箇所 １日２回 年６回）
- ⑥ 水質管理（残留塩素の測定 ６箇所 週１回 年５２回、飲用水１箇所・給湯水１箇所 年２回）
- ⑦ 上記業務の履行報告書の作成
- ⑧ 施設、設備等の修繕及び改修（大規模なもの及び駆体に係るものを除く）
- ⑨ その他付随する業務

## 6 清掃管理業務

### (1) 業務内容

本業務は、対象建物内外を常に清潔な状態に保持し、良好な環境衛生の維持と美観及び建材等の保全に努め、対象建物の長期的な維持・保全を目的とし、別表第2「清掃範囲一覧表」に記載する各箇所の清掃を実施するものとする。

### (2) 一般的事項

#### ① 清掃業務の範囲

ア 備品等（イス等軽微な物を除く。）の移動は、特記ない限り別途とする。

イ 次に掲げる部分の清掃は、特記ない限り省略できる。

- ・ 備品等（イス等軽微な物を除く。）があり清掃不可能な部分。
- ・ 充電部又は運転中の機器がある等、清掃が極めて危険な部分。

② 臨時に清掃が必要となったときは、その旨を監督員に報告し指示を受けること。

③ 清掃業務の確認は、清掃業務完了後に監督員に報告し確認を受けること。

④ 資機材及び消耗品は、監督員に指示された場所に整理し保管すること。

⑤ 使用する資機材は、品質良好、清潔かつ最適なものとし、清掃場所に応じた物を使用すること。

なお、清掃用資機材は、受注者側で用意すること。

⑥ 自動散水装置での散水困難箇所の樹木への水やり・除草（適宜）を行うこと。

⑦ ごみの処分は、ごみの種類ごとに分別し、集積、搬出すること。

⑧ 作業の実施にあたっては、可能な限り執務その他業務に支障を及ぼさない時間帯に実施するよう配慮すること。

### (3) 清掃員の配置

① 清掃員は、実務経験が豊富で業務に必要な教育訓練を受けた者とする。

② 勤務日は、次の休日を除く毎日とする。

ア 日曜日

イ 国民の祝日に関する法律に規定する休日

ウ 12月29日から12月31日までの日及び1月2日

エ その他公社が特に指定する日

③ 勤務を要する時間は、次のとおりとする。

- ・ 午前8時30分から午後5時30分

④ 配置人員は、次のとおりとする。

- ・ 清掃責任者 1名
- ・ 清掃員 必要とする人員

## 設備機器一覧表

## 1.建築設備

## (1)外部、内部及び構造物

名称	管理番号	仕様	数量	回数
電動シャッター設備		型式:TK4720Y 220V 0.2kW 電流値 1.1A	18 枚	年1回
		型式:TK4820Y 220V 0.4kW 電流値 2.1A	2 枚	
屋外広告物		安全点検	1 式	年1回
電動式防水扉		防潮扉仕様 電動式 寸法:5,760×920 210mm 防水高:500mm ジャッキ本数:3本 電動機:0.4kW(3φ200V)	1 式	年1回

## (2)自動ドア

名称	管理番号	仕様	数量	回数
自動ドア	DSN-75D	片引き	4 枚	年3回
	DSN-75S	両引き	4 枚	

## 2.電気設備

## (1)電灯設備・動力設備

名称	管理番号	仕様	数量	回数
照明器具			1792 箇所	年1回
分電盤			23 面	年1回
制御盤			31 面	年1回

## (2)通信・情報設備

名称	管理番号	仕様	数量	回数
拡声装置		増幅器	2 台	年1回
		マイクロホン・スピーカ	39 台	
誘導支援装置		インターホン	41 台	年1回
映像装置		東棟2F大会議室 白板装置 電動引分セットバック化粧扉,電動繰出交換収納黒板 制御盤,スイッチ	1 式	年1回
音響装置		東棟2F大会議室 音響装置 4チャンネルデジタルパワーアンプ,800MHzワイヤレス混合分配器 ワイヤレス受信機(増設用チューナーユニット含む),音声デジタル ミキサー,電源制御器,端子盤・操作卓接続コンセント盤,メイン スピーカ,天井スピーカ,壁付ワイヤレスアンテナ,ハンド型ワイヤレス マイクロホン(13台),音声デジタルミキサー(VCA音量コントローラ 含む),ハンズフリー型ワイヤレスマイクロホン(2台)	1 式	年1回

監視カメラ装置		ITV監視盤(設置場所:防災センター) 専用パソコン,ライブ画表示専用ソフトウェア,4ポートスイッチ, 8ポートスイッチ,12ポートスイッチ	2 架	年1回
		ITV監視盤(設置場所:防災センター) 表示用PC,集音マイク,アンプ,5ポート・16ポートスイッチングHUB	1 架	
		ITV監視盤(設置場所:西棟事務室) マルチチャンネルビューア,パワーデストリビュータ ブランクパネル,カメラライブユニット	1 架	
		監視カメラ 同軸式カラーカメラ、手動絞り固定焦点レンズ、屋内型ハウジング ネットワーク式カラーカメラ、手動絞り固定焦点レンズ、屋内ドーム型 ハウジング ネットワーク式カラーカメラ、手動絞り固定焦点レンズ、屋外ハウジング 一体型	34 台	
		14型カラーモニタ(監視操作部)	2 台	
		17型液晶モニタ(監視操作部)	4 台	
		18.5型液晶ワイドモニタ(監視操作部)	2 台	
		19型液晶モニタ(監視操作部)	1 台	
		エンコーダー	1 台	
		デコーダー	2 台	
		監視操作部	7 台	
名称	管理番号	仕様	数量	回数
		デジタルビデオレコーダ	2 台	年1回
駐車場車路管制設備		管制盤 入庫累計カウンター,全館カウンター,出庫累計カウンター, B1F在庫カウンター,B2F在庫カウンター,修正ボタン,操作 スイッチ及び表示ランプ,インターホン内蔵	1 面	年2回
		駐車券発行機(発券機) 自立型防雨構造 AC100V±10% 50/60Hz 消費電力 定格:1.8A	1 台	
		カーゲート 自立型防雨構造 AC100V±10% 50/60Hz 消費電力 定格:1.9A	2 台	
		出口判定機(料金表示器) 自立型防雨構造 AC100V±10% 50/60Hz 消費電力 定格:1.0A	1 台	
		駐車券認証機(料金計算機) 屋内卓上据置型 AC100V±10% 50/60Hz 消費電力 定格:16W	4 台	
		ループコイル式車両検知器(LD1) 自立型防雨構造 AC100V±10% 50/60Hz	1 台	

		消費電力 定格:8W ループコイル式車両検知器(LD3、LD4) 壁付型防雨構造 AC100V±10% 50/60Hz 消費電力 定格:16W マイクロ波センサー(赤外線式検知器,発光部) 天井固定 DC12~24V+30%/-10% 消費電力 定格:2W 回転灯 表示灯	2 台    1 台  2 灯 17 灯	
防犯設備		警備センサー監視盤 出入管理装置(防災センター用) 出入管理装置(トレーニングセンター用) 管理パソコン(管理用システムソフト含む) 連動電気錠 人感センサー類	1 式 1 式 1 式 1 台 19箇所 80 基	年2回
入退室管理設備		入退室管理設備 非接触式電気錠コントロール盤(Webボード付) 非接触式電気錠コントロール盤 認証装置 非接触式電気錠カードリーダー 静脈認証端末機	1 面 7 面  30 台 2 台	年1回

## (3) 雷保護設備

名称	管理番号	仕様	数量	回数
雷保護		避雷針設備 突針・支持管・取付台 避雷導線又は棟上げ導体 接地用端子ボックス	2 本 48 m 6 箱	年1回

## 3.機械設備

## (1) 温熱源機器

名称	管理番号	仕様	数量	回数
真空式温水発生機	BO-201	都市ガス焚13A 2回路 定格出力 465kW 最高使用圧力 0.49MPa 高効率型 制御方式:Hi-Lo-Off 感震器 DC24V遠方発停仕様(遠方/手元切替SW付)	1 基	年3回

## (2) 冷熱源機器

名称	管理番号	仕様	数量	回数			
チリングユニット	RE-101	空気熱源ヒートポンプ型	2 台	年4回			
	RE-102	製氷,冷水,温水,製氷温水モード自動運転対応 製氷蓄熱能力 580USRT.H(製氷暖房時455USRT.H) 製氷時能力 58USRT 冷水時能力 70USRT 暖房時能力 160,000kcal/h 熱回収時製氷能力 35USRT 熱回収時暖房能力 150,000kcal/h					
	空気熱源ヒートポンプユニット	CE-202			冷水浴槽チラー 空冷式 法定冷凍トン 2.48		
	吸収式冷温水機	RHA-101			都市ガス焚冷温水器(二重効用型) 冷却能力 604,800kcal/h(200USRT) 加熱能力 531,300kcal/h		
	パッケージ形空気調和機	AP-011			天井カセット型 室内機:5台 冷房能力 22.4kW 暖房能力 25.0kW	1 台	年2回
		MAC-1			天井カセット型 室内機:3台 冷房能力 16.0kW 暖房能力 17.0kW	1 台	
		MAC-6			天井埋込型 室内機:6台 冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW	1 台	
		AP-111			天井カセット型 室内機:5台 冷房能力 28.0kW 暖房能力 31.5kW	1 台	
AP-211		天井ビルトイン型 室内機:4台 冷房能力 28.0kW 暖房能力 31.5kW	1 台				
パッケージ形空気調和機		AP-212	天井カセット型 室内機:3台 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW	1 台			

名称	管理番号	仕様			数量	回数
パッケージ形空調和機	AP-213	天井カセット型	室内機:7台		1 台	年2回
		冷房能力	40.0kW			
		暖房能力	45.0kW			
	AP-214	天井カセット型	室内機:5台		1 台	
		冷房能力	28.0kW			
		暖房能力	31.5kW			
	AP-221	天井カセット型	室内機:6台		1 台	
		冷房能力	45.0kW			
		暖房能力	50.0kW			
	AP-222	天井カセット型	室内機:6台		1 台	年2回
		冷房能力	45.0kW			
		暖房能力	50.0kW			
	AP-223	天井カセット型	室内機:6台		1 台	
		冷房能力	45.0kW			
		暖房能力	50.0kW			
	AP-224	天井カセット型	室内機:4台		1 台	
		冷房能力	28.0kW			
		暖房能力	31.5kW			
	AP-225	天井カセット型	室内機:4台		1 台	年4回
		冷房能力	28.0kW			
		暖房能力	31.5kW			
	AP-151~153	冷房専用床下送風型	冷房能力	26.5kW	3 台	
			送風機	160m <sup>3</sup> /min		
	AP-155	天井カセット型	冷房能力	11.2kW	1 台	
			送風機	1,560CMH		
	ETCサーバー 系統	天吊型 マルチ室内機	冷房能力	10.0kW	3 台	
			暖房能力	11.2kW		
	RAC-1	ルームエアコン	冷房能力	3.6kW	1 台	年2回
			暖房能力	4.2kW		
	PAC-1	天井カセット型	冷房能力	4.5kW	1 台	
			暖房能力	4.0kW		
	PAC-2	天井カセット型	冷房能力	4.5kW	1 台	
			暖房能力	5.0kW		

名称	管理番号	仕様	数量	回数
パッケージ形空気調和機	PAC-3	天吊型(3φ200V) 冷房能力 12.5kW 暖房能力 14.0kW	2 台	年2回
	PAC-4	床置型(3φ200V) 冷房能力 7.1kW 暖房能力 8.0kW	1 台	
	AC-1	ルームエアコン(1φ100V) 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.6kW	1 台	
氷蓄熱ユニット		冷水コイル,温水コイル シェルアンドチューブ型 スクルー圧縮機 冷媒R134a 氷蓄熱槽 4,940 × 5,240 × 3,000H エア・ポンプ付き コイル アイスオンコイル方式,銅管製直膨コイル	2 基	年4回
冷却塔	CT-101	開放型冷却塔(低騒音型) 冷却能力 1,100,000kcal/h ※レジオネラ菌検査(年1回)を含む	1 基	年7回

## (3) 空気調和機等関連機器

名称	管理番号	仕様	数量	回数
開放型冷温水膨張タンク	TE-101	ステンレス製タンク 実容量 700L 寸法 1,000 × 1,000 × 1,000H	1 台	年1回
	TE-102	ステンレス製タンク 実容量 700L 寸法 1,000 × 1,000 × 1,000H	1 台	
ユニット形空気調和機 及びコンパ外形空気 調和機	AC-001~002	垂直型 風量 16,700CMH 5.5kW	2 台	年2回
	AC-003~004	床置直吹型 風量 1,900CMH 0.75kW	2 台	
	AC-111	垂直型 風量 31,300CMH 15.0kW	1 台	
	AC-121	薄型 風量 11,200CMH 5.5kW	1 台	
	AC-122	薄型 風量 6,000CMH 3.7kW	1 台	
	AC-141	薄型 風量 5,100CMH 2.2kW	1 台	
	AC-142	薄型 風量 3,150CMH 1.5kW	1 台	
	AC-143	薄型 風量 4,600CMH 2.2kW	1 台	
	AC-144~145	薄型 風量 3,350CMH 1.5kW	2 台	
	AC-147~148	床置直吹型 風量 6,350CMH 1.5kW	2 台	
	AC-151~153	床置床下吹出型 風量 9,100CMH 2.2kW	3 台	
	AC-155	薄型 風量 4,600CMH 1.5kW	1 台	
	AC-161	薄型 風量 6,200CMH 1.5kW	1 台	
	AC-162~163	薄型 風量 3,700CMH 1.5kW	2 台	
	AC-164	薄型 風量 4,200CMH 1.5kW	1 台	

名称	管理番号	仕様				数量	回数
ユニット形空気調和機 及びコンパクト形空気 調和機	AHX-121	垂直型	風量	6,940CMH	3.7kW	1 台	年2回
		還風機内蔵	風量	6,140CMH	2.2kW		
	AHX-141	垂直型	風量	4,910CMH	2.2kW	1 台	
		還風機内蔵	風量	4,110CMH	2.2kW		
	AHX-151	垂直型	風量	4,320CMH	2.2kW	1 台	
		還風機内蔵	風量	3,520CMH	1.5kW		
ファンコイルユニット	AHX-161	垂直型	風量	5,580CMH	2.2kW	1 台	年2回
		還風機内蔵	風量	4,780CMH	2.2kW		
	FCC-3	天井カセット型	風量	510m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCU-3W	天井カセット型	風量	510m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCU-3-2	天井隠蔽型	風量	510m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-3-3	天井カセット型	風量	510m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCU-3-4	天井隠蔽型	風量	510m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-4	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCU-4W-1	天井カセット型	風量	660m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-4W-2	天井隠蔽型	風量	600m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCU-4W-2	天井カセット型	風量	660m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-4W-3	天井隠蔽型	風量	660m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCU-4W-3	天井カセット型	風量	660m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCU-4W-4	天井カセット型	風量	660m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6(中)	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6(南)	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6(料金課)	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6-1	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6-5	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6-6	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6-7	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6-8	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6-13(休憩室)	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6-13(執務室)	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6-14	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6-15	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCC-6-18	天井隠蔽型	風量	870m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCF-8-1	床置型	風量	1,120m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
	FCF-8-2	床置型	風量	1,120m <sup>3</sup> /h	54 W	1 台	
ポンプ	PCD-101	冷却水ポンプ				1 台	年2回
		渦巻型 125φ × 100FS4C × 3,334L/min × 22.0kW					
	PCH-111	冷温水一次ポンプ				1 台	
		渦巻型 80φ × 65FS4H × 1,440L/min × 5.5kW					

名称	管理番号	仕様	数量	回数
ポンプ	PC-111~112	冷水一次ポンプ 渦巻型 65φ × 50FS4J × 500L/min × 3.7kW	2 台	年2回
	PH-111~112	温水一次ポンプ 渦巻型 65φ × 50FS4H × 450L/min × 3.7kW	2 台	
	PC-121~124	冷水二次ポンプ 渦巻型 80MS2 × 500L/min × 7.5kW	4 台	
	PH-121~123	温水二次ポンプ 渦巻型 80MS2 × 450L/min × 7.5kW	3 台	
有圧扇	FS-015	有圧扇 壁付 350φ 600CMH 0.15kW	1 台	年2回
	FS-1R1	有圧扇 壁付 350φ 1,000CMH 0.1kW	1 台	
	FS-1R2	有圧扇 壁付 400φ 3,050CMH 0.4kW	1 台	
	FS-1R3	有圧扇 壁付 350φ 1,530CMH 0.15kW	1 台	
	FS-1R4	有圧扇 壁付 300φ 600CMH 0.05kW	1 台	
	FE-1R2	有圧扇 壁付 400φ 3,050CMH 0.2kW	1 台	
	FE-015	有圧扇 壁付 350φ 600CMH 0.15kW	1 台	
	FE-221	有圧扇 壁付 350φ 1,200CMH 0.175kW (1φ 100V)	1 台	
	FE-222	有圧扇 壁付 350φ 1,200CMH 0.175kW (1φ 100V)	1 台	
送風機・排風機・循環ファン	FS-001	片吸込多翼形 床置 #4 17,000CMH 5.5kW	1 台	年2回
	FS-002	片吸込多翼形 床置 #4 18,700CMH 5.5kW	1 台	
	FS-003	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 1,200CMH 0.4kW	1 台	
	FS-004	片吸込多翼形 天井吊 #2 3,900CMH 1.5kW	1 台	
	FS-005	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 1,500CMH 0.4kW	1 台	
	FS-007	片吸込多翼形 天井吊 #2 1/2 5,000CMH 1.5kW	1 台	
	FS-011	片吸込多翼形 天井吊 #2 2,600CMH 0.4kW	1 台	
	FS-012	片吸込多翼形 天井吊 #2 1,900CMH 0.4kW	1 台	
	FS-013	片吸込多翼形 天井吊 #2 2,200CMH 0.4kW	1 台	
	FS-014	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 1,300CMH 0.4kW	1 台	
	FS-111	片吸込多翼形 天井吊 #2 4,000CMH 1.5kW	1 台	
	FS-112	片吸込多翼形 天井吊 #1 700CMH 0.4kW	1 台	
	FS-131	片吸込多翼形 天井吊 #2 1,900CMH 0.4kW	1 台	
	FS-211	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 1,400CMH 0.4kW	1 台	
	FS-212	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 900CMH 0.2kW	1 台	
	FS-213	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 1,500CMH 0.4kW	1 台	
	FE-001	片吸込多翼形 床置 #4 17,000CMH 5.5kW (3φ 200V)	1 台	
	FE-002	片吸込多翼形 床置 #4 16,900CMH 5.5kW	1 台	
	FE-003	片吸込多翼形 天井吊 #1 1,200CMH 0.4kW	1 台	
	FE-004	片吸込多翼形 天井吊 #2 3,900CMH 1.5kW	1 台	
	FE-005	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 1,500CMH 0.4kW	1 台	
	FE-006	片吸込多翼形 床置 #9 69,000CMH 18.5kW	1 台	

名称	管理番号	仕様	数量	回数
送風機・排風機・循環ファン	FE-007	片吸込多翼形 天井吊 #2 5,000CMH 1.5kW	1 台	年2回
	FE-011	片吸込多翼形 天井吊 #2 2,600CMH 0.4kW	1 台	
	FE-012	片吸込多翼形 天井吊 #2 1,900CMH 0.4kW	1 台	
	FE-013	片吸込多翼形 天井吊 #2 2,200CMH 0.4kW	1 台	
	FE-014	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 1,300CMH 0.4kW	1 台	
	FE-016	片吸込多翼形 床置 #8 49,000CMH 11.0kW	1 台	
	FE-017	片吸込多翼形 床置 #8 49,000CMH 11.0kW	1 台	
	FE-111	消B付多翼形 天井吊 #1 700CMH 0.2kW	1 台	
	FE-112	片吸込多翼形 天井吊 #1 700CMH 0.2kW	1 台	
	FE-113	消B付ラインファン 天井吊 #1 3/4 1,610m <sup>3</sup> /h 0.5kW (3φ 200V)	1 台	
	FE-121	消B付多翼形 天井吊 #1 800CMH 0.4kW	1 台	
	FE-131	消B付多翼形 天井吊 #2 1/2 1,900CMH 0.75kW	1 台	
	FE-141	消B付多翼形 天井吊 #1 600CMH 0.2kW	1 台	
	FE-142	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/4 600CMH 0.2kW	1 台	
	FE-151	消B付多翼形 天井吊 #1 600CMH 0.2kW	1 台	
	FE-152	片吸込多翼形 床置 #2 1/2 7,500CMH 3.7kW	1 台	
	FE-161	消B付多翼形 天井吊 #1 600CMH 0.2kW	1 台	
	FE-1R1	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 1,000CMH 0.2kW	1 台	
	FE-1R3	消B付多翼形 天井吊 #1 1/2 1,530CMH 0.4W	1 台	
	FS-1R4	片吸込多翼形 天井吊 #1 600CMH 0.2kW	1 台	
	FE-211	片吸込多翼形 天井吊 #2 2,300CMH 0.4kW	1 台	
	FE-212	片吸込多翼形 天井吊 #2 1,900CMH 0.4kW	1 台	
	FE-213	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 1,500CMH 0.4kW	1 台	
	FE-214	片吸込多翼形 天井吊 #1 1/2 1,800CMH 0.4kW	1 台	
	FD-001	消B付ターボファン 床置 3,960CMH 3.7kW	1 台	
	FD-011	消B付ターボファン 床置 3,600CMH 3.7kW	1 台	
	FD-012	消B付ターボファン 床置 3,510CMH 3.7kW	1 台	
	FD-131	消B付ターボファン 床置 810CMH 1.5kW	1 台	
全熱交換器	AHX-121	全熱交換機 給気量 6,940CMH 排気量 6,140CMH	1 台	年2回
	AHX-141	全熱交換機 給気量 4,910CMH 排気量 4,110CMH	1 台	
	AHX-151	全熱交換機 給気量 4,320CMH 排気量 3,520CMH	1 台	
	AHX-161	全熱交換機 給気量 5,580CMH 排気量 4,780CMH	1 台	

## (4) 給排水衛生機器

名称	管理番号	仕様	数量	回数
受水タンク又は高架タンク	TWH-001	飲用水高置水槽 SUS444製複合板パネルタンク(2槽式) 実容量 5m <sup>3</sup> 寸法 2,000(1,000+1,000) × 2,000 × 2,000H	1 基	点検 年1回  清掃 年1回
	WT-001	飲用水受水槽 FRP製複合板パネルタンク(2槽式) 実容量 20m <sup>3</sup> 寸法 4,000(2,000+2,000) × 3,000 × 2,000H	1 基	
	TWH-011	雑用水高置水槽 SUS444製複合板パネルタンク(2槽式) 実容量 16m <sup>3</sup> 寸法 5,000(2,500+2,500) × 2,000 × 2,000H	1 基	
	WT-2	雑用水受水槽 コンクリート製地下製(2槽式) 実容量 115m <sup>3</sup>	1 基	
貯湯槽	TS-201	SUS444製 実容量 2m <sup>3</sup> 寸法 1,200φ × 1,600H 最高使用圧力 5kg/cm <sup>2</sup>	1 基	点検年1回 清掃年1回
汚水槽	TD-001	コンクリート製	1 基	点検年2回 清掃年2回
ポンプ	PW-001~002	飲用水揚水ポンプ 多段渦巻型 電動機 5.5kW 50MSN4 × 200L/min × 52m	2 台	年2回
	PW-011~012	雑用水揚水ポンプ 多段渦巻型 電動機 5.5kW 50MSN4 × 200L/min × 52m	2 台	
	PHW-106	給湯循環ポンプ ラインポンプ 25LPS × 20L/min × 6m 電動機 0.15kW	2 台	
	CP-202	冷水循環ポンプ ラインポンプ 25A × 40L/min × 7m 電動機 0.15kW	1 台	
	PH-211	給湯加熱ポンプ(給湯用循環ポンプ) ラインポンプ 32LPS × 148L/min × 6m 電動機 0.4kW	1 台	
	PH-212	浴槽加熱ポンプ(給湯用循環ポンプ) ラインポンプ 25LPS × 46L/min × 10m 電動機 0.25kW	1 台	
	PD-001~002	汚水排水ポンプ 電動機 3.7kW 80DL × 250L/min × 17m	2 台	
	PD-011~012	雑排水(湧水排水)水中ポンプ 電動機 2.2kW 50DN × 200L/min × 17m	2 台	
	PD-013~014	雑排水(湧水排水)水中ポンプ 電動機 2.2kW 50DN × 200L/min × 17m	2 台	

名称	管理番号	仕様	数量	回数
ポンプ	PWU-101	加圧給水装置ユニット(水道用直結加圧型ポンプユニット) 圧力タンク方式 単独交互運転 電動機 3.7kW × 2台 40BDRMD × 100L/min × 20m	1 台	年2回
	PWU-102	加圧給水装置ユニット(水道用直結加圧型ポンプユニット) 圧力タンク方式 電動機 0.4kW(1φ100V) 25BDSMD × 50L/min × 15m	1 台	
循環ろ過装置	WF-201	浴槽系濾過装置 全自動砂式ユニット型 タンク 900φ 1,100H × 3.2t SS製(内面FRPライニング3P) 処理能力 22m <sup>3</sup> /h 集水・散水装置 SUS304製 薬液溶解槽,薬注電磁弁,排水自動弁,圧力計,温度計等	1 基	年3回
	FP-201	ろ過ポンプ 自吸式タービン型 65A × 367L/min × 30m(2P,3.7kW) 除塵器 216φ × 300H × 65A 本体・スクリーン共SUS製		
	HEX-201	熱交換器 シエルアントチューブ式 交換熱量 55,000kcal/h 1次側70℃→50℃ 2次側40.5℃→43℃ 温調弁40A(比例制御),バルブ用モータ,温度検出器共		
	MX-201	補給水装置 40A電動弁,温水・冷水入口32A,補給水槽(SUS300φ × 1,600H),電動3Pホルダー共		
	AP-201	自動制御盤 屋内本体取付型,週間プログラム制御,補給水制御,温水 制御外部運転故障表示接点,ELB付		
	WF-202	冷水浴槽系濾過装置 全自動砂式ユニット型 タンク 750φ 1,100H × 3.2t SS製(内面FRPライニング3P) 処理能力 12m <sup>3</sup> /h 集水・散水装置 SUS304製 薬液溶解槽,薬注電磁弁,排水自動弁,圧力計,温度計等	1 基	
	FP-202	ろ過ポンプ 自吸式タービン型 40A × 200L/min × 23m(2P,2.2kW) 除塵器 165φ × 300H × 50A 本体・スクリーン共SUS製		
	HEX-202	熱交換器 シエルアントチューブ式 交換熱量 12,000kcal/h 1次側 7℃→12℃ 2次側 21℃→20℃ 温調弁32A(比例制御),バルブ用モータ,温度検出器共		
	MX-202	補給水装置 32A電動弁,温水25A・冷水20A,補給水槽(SUS300φ × 1,600H),電動3Pホルダー共		

名称	管理番号	仕様	数量	回数
循環ろ過装置	AP-202	自動制御盤 屋内本体取付型,週間プログラム制御,補給水制御,温水制御外部運転故障表示接点,ELB付	2 台	年3回
	CL-201,202	塩素滅菌装置 パルス式 ～15cc/min × 10kg/cm <sup>2</sup> (1φ100V)		
	CT-201	薬液貯留槽 PVC製 100Lタンク ポンプ上乗架台共	1 槽	年2回
	JB-201,202	気泡発生装置 ジェットポンプ 自吸式タービン型 40A × 0.12m <sup>3</sup> /min × 28m(2P,1.5kW) 3φ200V 除塵器 165φ × 250H × 50/40A バイブアラーム 低騒音型 1,200L/min × 1,600mmAq × 40A × 1.9kW(200V)サイレンサー,防音BOX ジェットノズル 25A,30L/1ヶ,2連式/2カ所,SUS製,エア吸込口25A バイブアラマト 1,200 × 600 × 100H SUS製	2 台	
ガソリントラップ			11 基	年2回

## 4.監視制御設備

## (1)中央監視制御装置及び自動制御装置

名称	管理番号	仕様	数量	回数
中央監視及び自動制御機器		中央監視装置		
		中央監視端末(PC)	1 台	
		液晶ディスプレイ(LCD)	1 台	
		カラーレーザプリンタ(CLP)	1 台	
		中央監視用ネットワーク(TW)	1 台	
		アプリケーションデータサーバ(ADS)	1 台	
		無停電電源装置(UPS)	1 台	
		ローカルシステム制御盤		
		RP-B2A	1 式	
		RP-B2B	1 式	
		RP-B2C	1 式	
		RP-BH	1 式	
		RP-1A	1 式	
		RP-2A	1 式	
		RP-4A	1 式	
		RP-5A	1 式	
		RP-6A	1 式	
		RP-R ※流量、熱量を含む。	1 式	

		自動制御装置	1 式	
		空調機制御(1)		年2回
		空調機制御(2) (4セット)		
		空調機制御(3) (8セット)		
		空調機制御(4) (6セット)		
		空調機制御(5) (3セット)		
		外調機制御 (4セット)		
		パッケージ制御		
		ファン発停制御 (4セット)		
		VAV制御 (28セット)		
		漏水監視 (4セット)		
		自動散水制御 (9セット)		
		計測		
		CO <sup>2</sup> ダンパ制御(1) (5セット)		
		CO <sup>2</sup> ダンパ制御(2)		
		CO <sup>2</sup> ダンパ制御(3)		
		熱源制御		
		冷却水制御		
		2次ポンプ制御		
		配管切替制御		
		給湯制御		
		煤煙濃度測定		

## 5.防災設備

## (1)消防用設備等

名称	管理番号	仕様	数量	回数
消火器		ABC粉末消火器 車載式 蓄圧式	1 本 101 本	
屋内消火栓設備		加圧送水装置 制御盤 消火栓 起動用スイッチ 表示灯 音響装置 表示盤 水源(貯水槽、給水装置、バルブ類等) 呼水装置	2 組 2 面 2 組 2 個 2 灯 11 組 1 面 1 組 1 組	機器点検 年2回

スプリンクラー消火設備		加圧送水装置 ポンプ・モーター	1 組	機器点検 年2回 (連動又は放水試験年1回)
		加圧送水装置 補助加圧ポンプ	1 組	
		起動装置(圧力タンク)	1 組	
		スプリンクラーヘッド	1009 個	
		制御盤	2 面	
		流水検知装置	11 台	
		圧力スイッチ	12 個	
		表示盤	1 面	
		呼水装置	1 組	
		受水槽	1 組	
		送水口	1 箇所	
		末端試験弁	11 個	
		補助散水栓	35 個	
泡消火設備		加圧送水装置(ポンプ・モータ)	1 組	機器点検 年2回
		起動装置(圧力タンク)	1 組	
		ヘッド(泡,感知)	1333 個	
		制御盤(音響装置5個,非常電源専用受電設備1式含む)	1 面	
		流水検知装置(自動警報弁,圧力スイッチ)	5 組	
		圧力スイッチ	6 個	
		一斉開放弁	83 個	
		泡消火薬剤貯蔵槽	1 基	

名称	管理番号	仕様	数量	回数
泡消火設備		混合装置	1 組	機器点検 年2回
		表示盤	1 個	
		手動開放弁	83 個	
		呼水装置	1 式	
		受水槽(送水口1基を含む)	1 槽	
不活性ガス消火設備		二酸化炭素消火設備		機器点検 (作動試験を含む) 年2回
		二酸化炭素容器	52 基	
		電磁式 容器弁開放器	7 個	
		ガス圧式 容器弁開放器	52 個	
		起動用ガス容器	7 個	
		起動用操作箱(煙式ウホット感知器(3種)67個,定温式スポット型管理機(普通型)73個を含む)	7 個	
		音響装置(ベル・サイレイン・スピーカ)	16 組	
		制御盤(7回線・インターロッキング7個を含む)	1 面	
		継電器盤(7回線)	1 面	
		音声盤	16 面	
		表示盤	1 面	
		電源装置	1 組	
		圧力スイッチ	7 個	

		逆止弁(閉止弁1式を含む)	1 個	
		開口部自動閉鎖装置(ダンパー)	7 個	
		放出表示灯箱	19 個	
		選択弁	7 個	
		ヘッド	71 個	
		窒素消火設備		
		窒素ガス容器	5 基	機器点検 (作動試験を含む) 年2回
		電磁式 容器弁開放器	2 個	
		ガス圧式 容器弁開放器	5 個	
		起動用ガス容器	2 個	
		起動用操作箱(煙式スポット感知器(3種)67個、定温式スポット型管理機(普通型)73個を含む)	2 個	
		音響装置(ベル・サイレン・スピーカ)	2 組	
		制御盤(5回線以下・インターロッキング7個を含む)	2 面	
		継電器盤(5回線以下)	2 面	
		音声盤	2 面	
		表示盤	2 面	
		電源装置	2 組	

名称	管理番号	仕様	数量	回数
不活性ガス消火設備		圧力スイッチ	2 個	機器点検 (作動試験を含む) 年2回
		逆止弁	1 個	
		開口部自動閉鎖装置(ダンパー)	2 個	
		インターロック	7 式	
		放出表示灯箱	2 個	
		選択弁	2 個	
		ヘッド	2 個	
自動火災報知設備		煙感知器スポット型	355 個	機器点検 年2回 総合点検 年1回
		R型受信機	1 台	
		差動式スポット型感知器	226 個	機器点検 年2回
		定温式スポット型感知器	40 個	
		定温式スポット型感知器(防爆形)	2 個	
		中継器	9 枚	
		P型1級発信機	32 個	
		表示灯	32 個	
		消火栓起動装置	1 個	
		常用電源 交流電源	1 組	
		予備電源	1 組	

ガス漏れ火災報知設備		受信機(個別,19回線以下) 検知器(警報なし,50個以下)	1 台 4 個	機器点検 年2回 総合点検 年1回
		予備電源	1 組	機器点検 年2回
非常警報設備		放送設備 増幅器操作部(720W) スピーカ回路 音量調整器(アッテネーター) 起動装置 押しボタン 起動装置 非常電話 常用電源 非常電源	1 台 199 個 60 個 2 個 18 個 1 組 1 組	機器点検 年2回
誘導灯設備		誘導灯(階段灯56台,消防隊進入赤色灯10台,非常エレベータ表示灯8台を含む) 誘導標識	237 台 20 台	機器点検 年2回
避難器具		緩降機(建築物の地上階数6以下) 避難はしご(建築物の地上階数6)	2 組 10 組	機器点検 年2回 総合点検 年1回

名称	管理番号	仕様	数量	回数
排煙設備		連動制御盤(49回線) 防火ダンパ(FD以外,手動復帰式) 排煙口 防火戸(ドア式,片開き扉,常開) 電動式シャッター 可動垂れ壁 自然排煙口 機械排煙装置(モーター駆動,煙感知器100個,熱感知器1個,制御盤6台を含む))	1 台 18 個 49 個 23 枚 19 枚 23 枚 53 組 6 台	機器点検 年2回
連結送水管		送水口(採水口1箇所を含む) 放水口	1 個 9 個	機器点検 年2回
非常用コンセント設備		非常用コンセント(1φ100V)	12 個	機器点検 年2回
無線通信補助設備		保護箱 端子 分配器 空中線 漏電同軸ケーブル	1 個 2 個 4 個 15 式 368 m	機器点検 年2回
配線		絶縁測定及び配線点検	2 棟	総合点検 年1回

超高感度煙検知システム		超高感度煙センサ 電源ユニット	2 台 2 台	機器点検 年1回
-------------	--	--------------------	------------	-------------

## (2) 建築基準法関係防災設備

名称	管理番号	仕様	数量	回数
非常用照明装置		白熱灯 蛍光灯 LED灯 蓄電池 別置型(居室) 蓄電池 別置型(廊下)	508 灯 0 灯 6 灯 357 灯 157 灯	年1回
防火戸,防火シャッター		防火戸 防火シャッター	11 枚 15 枚	年1回
機械排煙設備			6 系統 44 区画	年1回

## 6.搬送設備

## (1)エレベータ

名称	管理番号	仕様	数量	回数
エレベータ	No.1号機	ロープ式乗用 (車椅子兼用形 定員 17名 停止 B2～6階 仕様: 標準停止階床数-2,車椅子仕様,標準積載量1,150kg	1 基	遠隔点検 年12回 現地点検 年4回
	No.2号機	ロープ式乗用 (車椅子兼用形 定員 17名 停止 B2～6階 仕様: 標準停止階床数-2,車椅子仕様,標準積載量1,150kg	1 基	
	No.4号機	ロープ式人荷用兼非常用 定員 17名 停止 B2～6階 仕様: 標準停止階床数-2,非常用エレベータ, 標準積載量1,150kg	1 基	
	No.5号機	油圧式乗用 (車椅子兼用形 定員 11名 停止 1,BS階	1 基	
		付加装置		年1回
		地震時管制運転装置(普通級P波検知付)	4 台	
		火災時管制運転装置	3 台	
		停電時救出運転装置 ロープ式用	3 台	
		停電時救出運転装置 油圧式用	1 台	
		自動復旧運転機能	3 台	
		戸開走行保護装置	3 台	
		マルチビームドアセーフティ	3 台	
		かご内防犯カメラ	3 台	
		遠隔点検機能	3 台	
		遠隔監視装置(故障自動通報システム)	4 台	

窓清掃用ゴンドラ		アーム俯仰型 2人乗 積載量200kg		1 機	年4回
		昇降速度	10.4m/min	昇降電動機	1.5kW
		走行速度	10.0m/min	走行電動機	0.4kW
		俯仰速度	1.5m/min	俯仰電動機	1.5kW
		電源	3φ 220V60Hz	昇降揚程	約45m

## 7.外構

名称	管理番号	仕様	数量	回数
外構		敷地(地盤面、歩道、玄関ポーチ、駐車場、敷地内通路、アスファルト舗装・コンクリート舗装、インターロッキングブロック舗装、縁石等)、視覚障害者誘導用ブロック、その他付属物等	3149 m <sup>2</sup>	年1回

## 法定点検・検査等実施概要

根拠法令	点 検 作 業 内 容	回数/年
建築物衛生法	1.建築物環境衛生管理者選任登録 2.室内空気環境測定(1ポイント2回/日)19ポイント+外気 測定項目 一酸化炭素測定・二酸化炭素測定・気流測定 温度測定・湿度測定・浮遊粉塵量 3.ねずみ、ゴキブリ防除管理及び細菌消毒 4.日常水質検査 1) 飲料水 (1)官能検査(色、濁り、臭い、味) (2)遊離残留塩素測定、pH値 5. 水槽清掃管理 (1)水槽点検清掃   受水槽、高架水槽、雑用水 汚水槽 貯湯槽	年間 6回   2回  51回 51回  1回 2回 1回
水道法	1.水道水の水質検査 (1) 一般16項目 一般細菌、大腸菌群 ※鉛、亜鉛、鉄、銅、蒸発残留物 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) 塩素イオン、pH値、味、臭気、色度、濁度 (※検査時適合の場合、次検査省略可) (2) 夏期(6/1～9/30)12項目 クロホルム、ジブromクロロメタン、ブromジクロロメタン、ブromホルム 総トリハメタン、シアン化物イオン及び塩化シアン、クロ酢酸 ジクロ酢酸、臭素酸、トリクロ酢酸、ホルムアルデヒド、塩素酸	2回       1回
水道法	2.貯湯水の水質検査 ※1項と同様とする。 (1) 一般15項目 (2) 夏期(6/1～9/30)12項目 3.簡易専用水道施設検査	2回 1回 1回
愛知県条例	煤煙測定 1.測定項目                   ばい煙濃度測定	1回

根拠法令	点 検 作 業 内 容	回数/年
消防法	1.定期点検 (1) 機器点検 (2) 機器、総合点検 ・消火器放射テスト [令和7年度13本] ・泡消火器設備泡原液サンプリング (3年に1回) 対象設備 ガス漏れ火災報知設備,スプリンクラー消火設備 自動火災報知設備,炭酸ガス消火設備,非常 放送設備(放送・非常電話),避難器具,非常 用コンセント設備,誘導灯設備,泡消火設備, 簡易自動消火設備,防排煙設備,無線通信 補助設備,消火器,連結送水管,窒素消火 設備(ETC室関連)、超高感度煙検知システム (3)防火対象物点検	1回 1回 1回 1回          1回
建築基準法	1. 特殊建築物の定期検査 (1) 建築物の定期調査(3年に1回実施) 敷地・構造・防火避難 衛生・保全計画 (2) 設備の定期検査 機械換気設備 非常照明装置 排煙設備 (3) 設備の定期検査 防火戸、防火シャッター	1回  1回    1回
名古屋市屋外 広告物条例	1.屋外広告物の安全点検 ・通常点検	1回

## 清掃範囲一覧表

## 1. 建物内部の清掃

## (1) 床の日常清掃

名称	仕様	数量	回数
玄関ホール	弾性床、硬質床又は木製床,除塵及び部分水拭き	436 m <sup>2</sup>	292日(日曜、祝日及び年末年始を除く日)
事務室、会議室	繊維床,除塵	1,101 m <sup>2</sup>	
廊下	弾性床、硬質床又は木製床,除塵及び部分水拭き	293 m <sup>2</sup>	
エレベータホール	繊維床,除塵	442 m <sup>2</sup>	
便所・洗面所	弾性床、硬質床,除塵及び全面水拭き	136 m <sup>2</sup>	
湯沸室	弾性床,除塵及び全面水拭き	7 m <sup>2</sup>	
エレベーター	弾性床又は硬質床,除塵及び部分水拭き	3台(8m <sup>2</sup> )	
ごみ集積所	弾性床又は木製床,除塵及び部分水拭き	33 m <sup>2</sup>	週1回
階段	弾性床、硬質床又は木製床,除塵及び部分水拭き	391 m <sup>2</sup>	

## (2) 床以外の日常清掃

名称	仕様	数量	回数
玄関ホール	フロアマット除塵、窓ガラス部分拭き、什器備品除塵、ごみ収集及び金属部分除塵	436 m <sup>2</sup>	292日(日曜、祝日及び年末年始を除く日)
事務室	ごみ収集	808 m <sup>2</sup>	
便所・洗面所	ごみ収集、扉・便所面台へだて部分拭き、洗面台・水栓水拭き、鏡拭き、衛生器具洗浄、衛生消耗品補充及び汚物収集	136 m <sup>2</sup>	
湯沸室	流し台洗浄及び厨芥収集	7 m <sup>2</sup>	
エレベーター	壁・扉・操作盤部分拭き、及び扉溝除塵	3台(8m <sup>2</sup> )	
階段	手すり拭き	391 m <sup>2</sup>	週1回

## (3) 日常巡回清掃

名称	仕様	数量	回数
玄関ホール	ごみ収集、フロアマット除塵	436 m <sup>2</sup>	292日(日曜、祝日及び年末年始を除く日)
廊下,エレベータホール	ごみ収集、床部分水拭き又は除塵	735 m <sup>2</sup>	
便所・洗面所	床部分水拭き、洗面台拭き、鏡拭き及び衛生陶器洗浄	136 m <sup>2</sup>	
	ごみ収集、衛生消耗品補充、汚物収集	136 m <sup>2</sup>	
湯沸室	床部分水拭き	7 m <sup>2</sup>	
エレベーター	床部分水拭き	3台(8m <sup>2</sup> )	

## (4)床の定期清掃

名称	仕様	数量	回数
事務室	繊維床,洗淨	808 m <sup>2</sup>	年2年
会議室	繊維床,洗淨	293 m <sup>2</sup>	
廊下	弾性床又は木製床,剥離洗淨	167 m <sup>2</sup>	年1年
湯沸室	弾性床、表面洗淨	7 m <sup>2</sup>	月1回
階段	弾性床又は木製床,表面洗淨	391 m <sup>2</sup>	

## (5)床以外の定期清掃

名称	仕様	数量	回数
照明器具	管球・反射板拭き(40形蛍光灯2灯用1個1回当り)	1,282 個	年1年
	管球・反射板拭き(ダウンライト1個1回当り)	214 個	
吹出口・吸込口	吹出口・吸込口(風量調整器)、その周辺洗淨 (天井吹出口500 × 500程度)	161 個	
	吹出口・吸込口(風量調整器)、その周辺洗淨 (線状吹出口長さ1,300程度)	84 個	
	吹出口・吸込口(風量調整器)、その周辺洗淨 (吹出口400 × 200程度)	60 個	
	吹出口・吸込口(風量調整器)、その周辺洗淨 (吹出口300 × 300程度)	110 個	

## (6)ごみ運搬処理

名称	仕様	数量	回数
ごみ運搬処理	中継所から集積所までの運搬	3,412 m <sup>2</sup>	292日(日曜、祝日及び年末年始を除く日)
	分別	3,412 m <sup>2</sup>	
	梱包	3,412 m <sup>2</sup>	

## 2. 建物外部の清掃

## (1)定期清掃

名称	仕様	数量	回数
窓ガラス	洗淨	267 m <sup>2</sup>	年1年

## (2)日常清掃

名称	仕様	数量	回数
玄関廻り	除塵,水拭き	436 m <sup>2</sup>	292日(日曜、祝日及び年末年始を除く日)
構内通路	拾い掃き	3,148 m <sup>2</sup>	
駐車場	拾い掃き	3,368 m <sup>2</sup>	

別紙第 1

事業用財産について

使用を許可する事業用財産

場所	面積（㎡）	備考
防災センター（地下1階）	86.66	
守衛室（1階）	10.40	
倉庫3（地下2階）	8.00	
倉庫4（地下2階）	8.00	
ガードマンボックス置場（地下1階）	1.43	
清掃員控室（地下1階）	44.90	押入れ・簡易厨房 給湯機あり
ゴミ置き場（地下2階）	33.20	水道設備あり
合計	192.59	

- ①上表の場所は、全て名古屋高速道路公社黒川ビル内に存する。
- ②公社は、上表事業用財産を業務開始とともに受注者に使用させるものとする。
- ③受注者は、業務の完了又は業務内容の変更等により事業用財産が不要になった場合は、直ちに原状に回復し公社の指定する期間内に返還するものとする。

## 別紙第 2

### 黒川ビルセキュリティカードの交付手続について

1. 受注者は、セキュリティカードの交付を受けようとする場合は、黒川ビルセキュリティカード貸与申請書（様式①）を公社に提出するものとする。
2. 受注者は、セキュリティカードの交付を受けたときは、黒川ビルセキュリティカード受領書（様式②の 1 及び 2）を公社に提出するものとする。
3. (1) 受注者は、交付を受けていたセキュリティカードが破損、汚損又は紛失した場合は、直ちに黒川ビルセキュリティカード貸与申請書に申請理由を付して、公社に再発行を依頼するものとする。  
(2) 受注者は、破損又は汚損したセキュリティカードを黒川ビルセキュリティカード返納書（様式③）を添えて返却するものとする。  
(3) 受注者は、セキュリティカードを紛失した場合、直ちに黒川ビルセキュリティカード紛失届（様式④）により届け出をするものとする。  
(4) 受注者は、セキュリティカードの再交付を受けた場合は、受領書を公社に提出するものとする。
4. 受注者は、現場責任者をセキュリティカードの取り扱いを行う取扱責任者とするものとする。
5. セキュリティカードの有効期間は、令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までとする。
6. 受注者は、次に掲げる場合は、直ちに返納書を添えセキュリティカードを公社に返納するものとする。
  - (1) 業務期間が完了したとき。
  - (2) セキュリティカードの有効期間が経過したとき。

様式①

年 月 日

名古屋高速道路公社  
総括監督員

様

(受注者名)

黒川ビルセキュリティカード貸与申請書

黒川ビルセキュリティカードの貸与を下記のとおり申請します。

記

業務名：

事 由：

No.	種 別	所 属	氏 名	備 考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

年 月 日

名古屋高速道路公社  
総括監督員 様

(受注者名)

黒川ビルセキュリティカード受領書

黒川ビルセキュリティカードを別紙明細書のとおり受領しました。

様式②の 2

黒川ビルセキュリティカード受領明細書

No.	所属（又は受注者名）	氏 名	カード番号	受領日	受領確認
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

様式③

年 月 日

名古屋高速道路公社  
総括監督員

様

(受注者名)

黒川ビルセキュリティカード返納書

黒川ビルセキュリティカードを下記のとおり返納します。

記

業務名：

事 由：

No.	カード番号	所 属	所持者氏名	備 考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

様式④

年 月 日

名古屋高速道路公社  
総括監督員 様

(受注者名)

黒川ビルセキュリティカード紛失届

下記の黒川ビルセキュリティカードを紛失しましたので、届出します。

記

紛失日時：

紛失状況：

(紛失状況は、所持者本人が記入すること。)

カード番号	所属 (又は受注者名)	所持者氏名	所持者印

## 別紙第3

### 個人情報取扱事務委託基準

#### (基本的事項)

第1 受注者は、令和8年度黒川ビル等社屋管理業務委託（以下「社屋管理業務」）による個人情報の取扱いにあたっては、個人の権利利益を侵害することのないよう努めなければならない。

#### (秘密の保持)

第2 受注者は、社屋管理業務に関して知ることのできた個人情報を第三者に漏らしてはならない。この業務が完了した後も、同様とする。

#### (目的外収集・利用の禁止)

第3 受注者は、社屋管理業務を処理するため、個人情報を収集し、又は利用するときは、受注事務の目的の範囲内で行うものとする。

#### (複写・複製の禁止)

第4 受注者は、社屋管理業務を処理するために名古屋高速道公社（以下「公社」という。）から提供を受けた個人情報を、公社の承諾なしに複写し、又は複製してはならない。

#### (第三者への提供の禁止)

第5 受注者は、社屋管理業務を処理するために公社から提供を受け、又は自ら収集した個人情報を公社の承諾なしに第三者に提供してはならない。

#### (適正管理)

第6 受注者は、社屋管理業務を処理するために公社から提供を受け、又は自ら収集した個人情報の滅失及び損傷の防止に努めるものとする。

#### (資料等の返還等)

第7 受注者が社屋管理業務を処理するために公社から提供を受け、又は自ら収集した個人情報は、この業務完了後直ちに公社に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、公社が別に指示したときは当該方法によるものとする。

#### (第三者等からの回収)

第8 受注者が公社から提供を受け、又は自ら収集した個人情報を公社の承諾を得て第三者に提供した場合、受注者は、公社の指示により、当該第三者から回収するものとする。

#### (事故の場合の措置)

第9 受注者は、この仕様に違反する事態が生じ、又は生ずるおそれのあることを知ったときは、速やかに公社に報告し、公社の指示に従うものとする。この場合、公社は、受注者に対して個人情報保護のための措置を指示することができる。

別記様式第 1 号

年 月 日

名古屋高速道路公社  
理事長 様

住所  
受注者  
氏名

支払請求計画書

業務名

(単位：円)

	通常社屋管理分	設備整備分	計
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
合計			

(備考) 用紙の大きさは、日本産業規格A 4とする。

別記様式第 2 号

年 月 日

名古屋高速道路公社  
理事長 様

受注者 住 所  
氏 名

### 再委託届出書

標記の件について、仕様書 1（7）①に基づき、下記業務を再委託したいので  
届け出ます。

#### 記

- 1 再委託する業務名称
- 2 再委託者の住所、商号・名称、代表者氏名
- 3 再委託する業務内容
- 4 再委託する業務の契約金額（予定）
- 5 再委託先における業務担当責任者
- 6 再委託先における業務担当者

別記様式第3号

年 月 日

名古屋高速道路公社

理事長 様

住 所  
受注者  
氏 名

現 場 責 任 者 届

- 1 業 務 名
- 2 着手年月日 年 月 日
- 3 完了期限 年 月 日
- 4 氏 名 (経歴書添付)

上記の者を選任しましたので届出ます。

(備考) 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

別記様式第 4 号

年 月 日

名古屋高速道路公社  
総括監督員 様

住 所  
受注者  
氏 名

連絡体制表

標記の件について、仕様書 1（12）②に基づき、下表のとおり通知します。

記

現場責任者名	
場 所	
電話番号	
F A X 番号	
メールアドレス	
夜間・休日連絡先	

（下スペースに公社監督員、受注者、現場責任者、管理技術者及び技術者等との連絡体制図を記入してください。）

別記様式第 5 号

年 月 日

名古屋高速道路公社  
総括監督員 様

住 所  
受注者  
氏 名

講習等実施報告書

標記の件について、仕様書 1（16）①に基づき、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

日 時	年 月 日（ ） 時 分～ 時 分	
場 所	住 所	
	会場名	
参加者 氏 名		
内 容		

（注）講習等で使用した資料の写しを添付してください。